

「見える安全活動」報告書

報告日 平成 年 月 日

[活動のタイトル]	高所作業車の上部挟まれ防止対策			<見える化の分類>
[現場名・作業所名]				
[支店名]	[所属部課名]	[現場代理人氏名]	[実施期間 年 月～ 年 月]	

＜活動の概要＞

- 目的(課題)

高所作業車を使用する際、リフトを上げ過ぎて、上部の鉄骨・ダクト・配管類と接触し、挟まれる恐れがあった。

- 手段(実施内容)

高所作業車の作業台4隅に1mの塩ビ管20Aを立て固定し、電線用CD管28φx2mを上部にアーチ状に接続して見える化し、感知バーの役割とした。

- 効果(実施内容によって期待される効果)

身長より高く突き出しているCD管により、リフトの停止ポイントが明確になる。

- 結果(活動の成果)

作業員からも好評でリフトの上げすぎによる挟まれ防止に一役買っている。

品環安部長	技術部長	技術課長	現場所長

2015.4制定

「見える安全活動」報告書

＜活動の詳細内容＞

[活動のタイトル]

高所作業車の上部挟まれ防止対策



2015.4制定